

【令和6年度上期 顕彰先一覧 8先】

助成先名	業種	助成事由
(株)サウンドファン  《最優秀賞》	音響機器の製造販売業	特許技術「曲面サウンド」搭載のスピーカーをリニューアル「ミラリスピーカー・ミニ」の開発。①人の声の帯域を「聞き取りやすく」することに特化、②曲面振動板により広範囲に音を放出し、快適な音空間を実現、③高齢者の方でも接続が簡単なシンプル設計、を実現したものの。20万台以上を販売したミラリスピーカー・ホームを購入した顧客から、もう少し安価な商品を揃えてほしいという希望があったことから開発に着手。使用する部品の数を半減させ、ネジを締める工数を減らすなどの工夫により製造コストを下げることに成功し、完成に至ったもの。令和6年2月に販売を開始、全国の1,800店舗以上の量販店（ヨドバシカメラ、ビッグカメラ等）で販売、現時点で3万台の販売実績。2ヶ月連続で実売データランキング「BCNランキング」のスピーカー部門でNo.1を獲得。今後も役所や銀行、病院の窓口での活用が見込まれる。
(株)飯田	各種商品小売業	「世界で最も軽い力で皮がむけるピーラー」の開発。人参や大根といった固い野菜も「撫でるだけ」で皮が剥け、キャベツの千切りについては「ふわふわ」な食感を実現できる。使った人しか、このエバーピーラーの良さを実感できない究極の切れ味となっている。また、ユーザーからの要望に応えるべく小さめのサイズや左利き用のオンリーワン商品を作り上げた。「無いのなら自らそれを創ればよい」と開発に開発を重ね漸く完成した「エバーピーラー」は他社との差別化が図られ、ゆえに価格競争がない高利益率商品となっている。東京商工会議所「勇気ある経営大賞優秀賞」、「2023年度しんきん優良企業表彰・しんきんゆめづくり大賞」などを受賞。その他「カンブリア宮殿」、「マツコの知らない世界」、「ヒルナンデス」などのメディアにも多数出演。
(株)道明	組紐の製造・販売業	伝統工芸品「組紐」の普及と後継者育成。当社は江戸時代の1652年（承応元年）に台東区池之端で創業した370年以上の歴史を持つ「組紐」づくりを生業としている企業である。近年、生活様式の変化により需要が低迷するとともに、工房の減少や後継者不足が技術の継承に対して大きな問題となっている。この問題を解決する手段として、直営店での「組紐」体験教室の開催を開始。現在は、上野、神楽坂、日本橋をはじめ各主要都市で教室を開催、約500名の生徒が在籍しており、約50人の「組紐」職人が誕生している。当社は、糸の染色から手組の工程までのすべてを自社で行っており、商品のコンセプトに合わせたオリジナルの高級商品を生産している。「組紐」を使用したネクタイやベルトなどのファッションアイテムやピアス、ブレスレットなどのアクセサリを提供する自社ブランド「DOMYO」を展開、「組紐」の新たな可能性を創造し、需要喚起に取り組んでいる。
新三平建設(株)	一般土木建築工事業	消火薬剤貯蔵容器、消火薬剤、感知部、放出口及び加圧用ガス容器等により構成された構造で、易融性金属型感知部が火災の熱を受けることにより作動軸が作動し、加圧用ガス容器の封板を破り、生じる圧力により消火薬剤を放出する設備「住宅用下方放出型自動消火装置」の開発。高齢化が進む現在「安全、安心」を守ることを主に本製品の開発に至ったもの。特徴としては、配線工事も不要のため、停電や断水時にも正常に作動すること、タンク内が無圧状態でありメンテナンスが不要であること。平均寿命が5年程度から、作動方式の違いにより10年程度としたことで他社に比べ優位性が高い商品とした。2020年8月開発開始、2023年12月消防設備安全センターより性能評定書受領、同年特許を取得、2024年量産型の製造に至ったもの。
(株)修護	文化財等の修復業	X線を使用することで職人が修復物に触れることなく文化財に使用されている顔料成分を元素レベルで精密に検出し、レポートを作成することができる蛍光X線分析装置を令和5年6月より導入した。国宝、重要文化財の修復を伝統技術と最新技術を融合する業界初の取り組み。通常は職人の経験値により、数ヶ月以上の時間を費やし修復物の分析を行っていたが、この装置を導入することで修復作業効率を上げ、売上増加を図って行くもの。当社は、国装連（一社国宝修理装演師連盟）に加入している10社のうちの1社で上野にある東京国立博物館内や東京文化財研究所内に修理工房を設けており、好立地から全国の美術館、博物館、寺院など国宝、重要文化財などの修理の依頼があり、例年商120百万円は維持されているもの。
(株)TOWA	卸売業	万能クルクルキャッチにより高所作業時の事故「ゼロ」へ。常設型転落防止システム「アクロバット」の水平型ワイヤータイプと併用することで、屋根上作業のアクセス範囲を広げられるようになり、高所作業時の事故を防ぐことが可能となった。従来の安全ブロック（セーフティブロック）は上から吊るす縦方向での使用に限られていたが、当社の開発した上記商品は水平方向での使用が可能となった。それにより屋根上のほとんどの部分へのアクセスが可能となり、使用者の効率化が図られることとなった。当社は万能クルクルキャッチやリギングなど独自性・技術力ともに高い商品を有していることから、民間のほか官公庁からの信頼も厚い。現在申請中の国土交通省認証「NETIS」が取得できれば、更なる市場の拡大が見込める。
(株)富士産業	各所非鉄金属材料及び加工品の販売業	真鍮エイジング技術の開発。真鍮は、年月を経ると味わいのあるアンティーク調の色に変化するが、当社は、その色合いを自在に操る技術を開発した。特殊薬品（硫化燐加工）で漬け込み、天日干しを行うことにより、短時間で色合いを出す技術。しかし、上手くいかない日々が続いていた。2017年天ぶら料理店からの強い要望に応えるため、約1年間、幾度となく試作研究を重ね、真鍮エイジング技術の開発に成功。2019年頃に技術開発は終了、真鍮エイジング加工品の販売を開始した。現在は、毎日のように新規先から問い合わせがあり、業種としては飲食店が増加している。その他、家具やハンガーラック建具などの注文も増加している。また、東京ビジネスデザインアワード2023年で最優秀賞を受賞するなど第三者機関などからも一定の評価を受けている。
(株)エクスリンク	ASP・コンテンツ開発業	企業におけるBCP（災害や事故に備える事業継続計画）対策のサポートシステムの開発。災害発生時のBCP（事業継続計画）の一環として全国の一般企業、医療機関、介護施設等に安否確認サービス「安否確認プライム」の提供を行っている。主な特徴として①災害時に送達率・開封率の高いSMS（ショートメール）の活用、②外国語10か国語対応、③年配者にも使いやすいITリテラシーの低い業界（警備業や介護業界）からも高評価を得ている。令和6年1月の能登半島地震では、他社安否確認サービスを導入している企業においてメールがすぐに配信されない、誤ってアプリを削除してしまったなどのトラブルが多発したが、当社システムでは1件のクレームもなかった。2023年4月からリリース（開発期間約2年半）。2024年時点にて本サービスの売り上げは約90百万円（総売上の約32%）。導入企業は約350社となっている。